

スコアシート 記入の手引き

1985年（昭和60年）	初版
1990年（平成2年）	改訂
1994年（平成6年）	改訂
1998年（平成10年）	改訂
2009年（平成21年）	改訂
2018年（平成30年）	改訂
2024年（令和6年）	改訂

（一財）茨城県高等学校野球連盟 記録部

はじめに

「スコアシート」は、一目で試合を再現できる記録である。

そのために、これまで公式記録の記入の方法について講習会を実施してきましたが、記入方法を守り正確なスコアシートを作成して下さい。このことは、毎年発刊している「高野連記録集」の中で、試合の結果や記録に関する項目で誤記を避けたいからでもあります。

公式記録員は「野球規則」をよく読み、記録をとるのは「私」です。という気持ちを忘れないで、試合中は何時も「野球規則」を手元に置き、特殊なケースのときはもう一度読み返して即判定しなければなりません。試合が始まれば、ボールカウントはもちろんのこと打者がアウトになったり、出塁したり、封殺されたり、犠打で先の塁に送られたり、一塁から本塁へ至るまでのプレーを全て記録しなければなりません。また、試合会場の補助員(主に野球部女子マネージャー)に手伝ってもらいが、打順やボールカウントおよびプレーの判定を電光表示するよう指示する必要があります。

このように公式記録員は、試合開始から終了までの一投一打に神経を集中しなければなりません。この冊子は、プロフェッショナル・ベースボールおよび日本社会人野球協会発行の「公認野球規則」を参考に作成しましたが、これからの各試合において利用されれば幸いです。

記録に関する規則

9.01 公式記録員

(a) 記録員は、ホームチームにより割り当てられた新聞記者席内の所定の位置で試合の記録をとり、記録に関する規則の適用に関して、たとえば打者が一塁に生きた場合、それが安打によるものか、失策によるものかなどを独自の判断で決定する権限を持つ。

記録員は、この決定を場内補助員(主に野球部女子マネージャー)に伝達する。

また、記者等から決定事項について要求があれば伝達する。記録員は、試合終了後規定様式にしたがって報告書を作成する。

(b) (1) 記録員は、いかなる場合でも、記録に関する規則を含む本規則の条項に反するような記録についての決定を下してはならないし、記録に関する規則を厳重に守らなければならない。

記録員は、審判員の裁定に反するような決定を下してはならない。

記録員は、本規則に明確に規定されていない事項に関しては、自己の裁量でその決定を下す権能が与えられている。

(2) 3人アウトになっていないのに攻守交代が行われた場合には、記録員はただちにその誤りを球審に知らせなければならない。

【注】(4) 項に規定されるように、助言をしてはならないときを除いて、ボールカウントが3-2のときに球審が四球と思って打者に一塁を許した場合とか、代わることが許されていない投手に代わって他のプレーヤーが出場しようとした場合などには、記録員は審判員に助言を与える。

(5.10 g ある投手に代わって救援に出た投手は、そのときの打者または代打者がアウトになるか一塁に達するか、あるいは攻守交代になるまで、投球する義務がある。ただし、その投手が負傷または病気のために競技続行が不可能になったと球審が認めた場合を除く。)

(3) サスペンデッドゲームとなった場合には、記録員は、一時停止になったときの状態を、得点、アウトの数、各走者の位置、打者のボールカウント、両チームの打順表、交代して退いた選手にいたるまで、詳細かつ正確に報告しなければならない。

【原注】サスペンデッドゲームで重要なことは、停止されたときと全く同じ状態から再開されなければならないことである。

(4) 記録員は、たとえプレーヤーが打順を誤っていても、審判員または両チームのいかなる人にも、その事実について告げたり、注意を促したりしてはならない。

9.02 公式記録の報告書

公式記録(スコアシート)の作成において規定用紙に次の各項目の数字等を記入する。

- ・ 打撃を完了した回数、すなわち打数(アットバット、AB)

ただし、次の場合は打数に算入しない。

(i)犠牲バントおよび犠牲フライ (ii) 四球 (iii) 死球 (iv) 妨害(インターフェア)
または走塁妨害(オブストラクション)によって一塁を得た場合

- ・ 得点(ラン、R)
- ・ 安打(ヒット、H)
- ・ 打点(ランバットイン、RBI)
- ・ 二塁打(ツーストベース、2B) 三塁打(スリーベース、3B) 本塁打(ホームラン、HR)
- ・ 盗塁(スートルンベース、SB)
- ・ 犠牲バント(サクリファイスバント、SB)
- ・ 犠牲フライ(サクリファイスフライ、SF)
- ・ 四球(ベースオンボールス、BB)
- ・ 死球(ヒットバリエーション、HP)
- ・ 妨害(インターフェア、Int)
- ・ 走塁妨害(オブストラクション、Ob)
- ・ 三振(ストライクアウト、SO)
- ・ 失策(エラー、E)
- ・ 併殺(ダブルプレイ、DP) 三重殺(トリプルプレイ、TP)
- ・ 残塁(レフトオンベース、L)

その他、記録のうえで必要と思われるものは記入しておく。

例として、完全試合、ノーヒット・ノーラン試合、サイクルヒット等である。

また、複数の会場で大会が開催される場合は、本塁打と記録された時刻を記入する。このことは、大会何号本塁打かを記録するのに都合がよい。

投手に関する記録・・・全国大会に出場するチームや関東大会等では、各打者および投手の成績記録を関係本部より資料の請求されることが多くなってきたので、これらのことについては野球規則の9.16 自責点・失点、9.17 勝投手・敗投手の決定の項を参照して、投手の記録の欄に記入できるように心がけたい。

○記入に際しての注意点

①大会名：大会要項で確認し、正式名称で記入する。 例) 第○回全国高等学校野球選手権茨城大会

②対戦：(一塁側) 対 (三塁側) で記入する。

※一塁側は、トーナメント表の上側または左側にあるチームとなる。

※表記方法は、チーム名表記と同じとし、追加や省略はしない。

例) 水戸一：×水戸第一 水戸工：×水戸工業 常総学院：×常総

③試合日/檜番号：試合日は西暦で記入する。また、春秋の県大会、選手権大会のみ、試合日の上側に檜番号を記入する。

④球場名：大会要項で確認して、正式名称で記入する。 例) 笠間市民球場 ×笠間球場

⑤表面は先攻チーム、裏面は後攻チームを記入する。②で記入したチーム名と同じにする。

⑥位置：数字またはアルファベットで記入する。試合中に守備位置が変更になる選手もいるので、左詰めで記入しておく。守備変更があった場合は、右へ変更になった守備位置を記入していく。

投手 (ピッチャー) : 1	捕手 (キャッチャー) : 2	一塁手 (ファースト) : 3	二塁手 (セカンド) : 4
三塁手 (サード) : 5	遊撃手 (ショート) : 6	左翼手 (レフト) : 7	中堅手 (センター) : 8
右翼手 (ライト) : 9	代打 : H	代走 : R	

例) 投手から一塁手へ 13 代打からそのまま右翼手へ H9

⑦選手名：先発選手は欄の打順の一番上から記入する。同じ打順内で交代があった場合は、下に記入していく。また、同性の場合は名前の最初の一字も () で入れて区別する。

⑧交代：選手交代がいつ行われたかをこの余白に右詰で記入していく。また、同じ選手が、守備位置が変わった場合も記入していく。複数回代わった場合は、左へ記入していく。

例) 背番号3の鈴木(明)君に代わって、背番号12の佐藤君が、6回表に代打で出場し、6回裏はそのまま、ファーストに入る場合

	背番号	位置	打順	
6ウ6オ	3	3	⑦	鈴木(明)
	12	R3		佐藤

⑨タイム：攻撃タイムがあった場合は、攻()に、守備タイムがあった場合は、タイムをとったチーム(裏返しをして)の、守()に記入する。チームとしてタイムを何回取ったかがわかるように記入。

⑩攻撃内容：攻撃内容(アウト、残塁、得点、進塁、打撃結果など)をスコアリング記号で表す。











- ⑪ボールカウント：球種およびコースは記入しない。打撃、死球の場合はそのボールは記入しない。ただし、三振の3ストライク、四球の4ボールは記入する。
また、盗塁や盗塁刺殺、暴投、捕逸がおこった場合、ボールカウントの右上にタイミング（‘や“など）の記号をつける。同一イニング内で複数回起こった時は、違う記号にする。打席が完了したら、下に球数を記入しておく、イニングの球数を計算しやすい。
- ⑫ランニングスコア：チーム名は、②や⑤と同じでチーム名表記と同じにする。
ワールドゲームになった場合は、○回ワールドのように記入しておく。
- ⑬暴投、捕逸、ボークは、実際に行った選手名で記入する。妨害出塁は、出塁した選手名を記入する。複数回記録された場合は、数も書き添える。野選、併殺プレーがあった場合は、プレーえお守備位置の番号で記入する。同じプレーが複数回あった場合も数も書き添える。いつ記録されたかも記入しておくといい。
例) 6-4-3 (3ウ)、 4-6-3(2) (2オ、4オ)、 5FC-4 (2ウ)
- ⑭試合時間：試合開始・試合終了時間（主審が開始または終了を宣言した時間）を記入する。
※終了時間が忘れがちになるので注意する。
※中断があった場合は、⑳の記事の欄に中断時間を記載しておく。
- ⑮長打：打った順番に選手名を記入する。同じ選手が複数記録をした場合は、数を書き添える。
また、本塁打は、記録が出た時間を記入しておく。
- ⑯投手成績：交代した順に成績を記入していく。同じ選手が再度当番した場合は、まとめないで、その時の成績を記入する。上位大会に向けての参考資料になるので必ず集計する。
※アウトが取れないで降板した場合は、投球回数は0/3とする。
※すべての投手の投球回数を足すと相手チームのアウト数、打者をすべて足すと検算表の合計と一致する。
- ⑰記録者：公式記録員の氏名を記入する。
- ⑱放送者：アナウンスをするマネージャーの氏名と高校名を記入する。
- ⑲記事：完全試合やノーヒットノーラン試合、サイクルヒットなど特別な記録があった場合に記入する。また、茨城県の高校野球記録を上回る記録が出た場合も記入する。
また、スコアリング記号を使って表せない場合は、※を使って、どのようなプレーだったのか具体的に記入しておく。
- ⑳検算表：計算が成立すれば、間違いはない。
※タイブレークになった場合は、タイブレー克蘭ナー数の分だけずれがでる。その場合は、タイブレー克蘭ナーを妨害による出塁の項目にいれておくと成立する。

打撃・走塁・守備行為の記入方法一覧

(安打と得点は赤色で記入)

安打	シングル安打		スリーバントの失敗	K3	失策の内容	ゴロの失策	E	
	内野安打		犠打	□で囲む		飛球での失策 (平凡なファールフライ落球を含む)		E
			犠飛	△で囲む		送球の失策	低投	E T
			ダブルプレー	DP			高投	E L
	二塁打		トリプルプレー	TP		捕球で失策	- E	
三塁打		挟殺プレー	- - T	ボールカウント	見逃しのストライク	○		
本塁打		守備妨害	X		空振りのストライク			
		他の打者により進	()		ボール	●		
		他の打者によりツーベース進塁	() ←		ファールボール	-		
		他の打者によりスリーベース進塁	() ↘		ボールカウントと関係	/		
得点	打点、自責点あり		送球の間により	(-)	その他	二重の場合等	併殺	} DP
	打点のみ		走塁妨害により	OB		重盗	} DS	
	打点なし、自責点		打撃妨害により	IF		選手交代	代打・走者	
	打点、自責点なし	○	ボークにより	BK			投手・走者	
アウト	一死	I	四球により	B	残塁	ℓ		
	二死	II	死球により	DB	攻撃の終了	//		
	三死	III	申告故意四球	IB	タイブレークランナー	TR		
アウトの内容	触球(タッチアウト)	T	暴投により	W	進塁の内容			
	触塁	一塁に	A	捕逸により			P	
		二塁に	B	暴投			Y W	
		三塁に	C				振り逃げ 捕逸	Y P
		本塁に	D	その他			Y	
	フライの捕球		盗塁により	S				
	ファールフライの捕球	▲	野選により	FC				
ライナーの捕球	-							
三振	K							

○スコアリングの記号を使つての書き方例

	センター前へシングルヒット
	ショートへの内野安打
	右翼線へ打球が飛び、打者は二塁へ達する。二塁打。
	右中間へ打球が飛び、打者は三塁へ達する。三塁打。
	打球がレフトスタンドへ入る。本塁打。
I, II, III	打者または走者が、何らかのプレーでアウトとなった。
1 T	打球が一塁方法へころがり、打球を処理した投手が打者走者にタッチしてアウトをとる。
3 A	打球を処理した一塁手が、そのまま一塁ベースに入ってアウトをとった。
4 B	打球を処理した二塁手が、そのまま二塁ベースに入ってアウトをとった
5 C	打球を処理した三塁手が、そのまま三塁ベースに入ってアウトをとった。
2 D	打球を処理した捕手が、そのまま本塁ベースに入ってアウトをとった。
	打球がフライとなり、左翼手が捕球してアウトをとった。
	打球が一塁線ファウルグラウンドへ飛び、それを回り込んだ二塁手が捕球してアウトをとった。
	打球がライナーとなったが、遊撃手が捕球してアウトをとった。
5-3	打球が三塁方向へころがったが、三塁手がとって一塁手へ送球してアウトをとった。
K	打者が三振となりアウトとなった。 ※スリーストライクもボールカウント欄に記入しで見逃し・空振りの三振を区別する。
K3	打者は、ツーストライク後バントをしたが失敗に終わってアウトとなった。 ※打者には三振が記録される。
	打者が他の走者を進塁させるために三塁方向へバント。打球を処理した三塁手が一塁手へ送球して打者はアウトとなり、走者は進塁した。打者には犠打を記録。
	三塁走者を本塁へ迎え入れるため大きな打球を打ち、中堅手が捕球して打者がアウトとなり、走者が得点した。打者は犠打を記録。 ※同じようなケースであるが、二塁から三塁への進塁のためは犠飛と記録ならない
DP, TP	併殺、三重殺プレーでアウトとなった攻撃側プレイヤーを } で結び付記する。

2-6-3T	走者が進塁しようとしたが、捕手から遊撃手、一塁手へと送球し、一塁手が走者に触球してアウトをとった。
X	守備妨害があった。誰に対しての妨害かも記入してもよい。
(3)	走者が3番打者によって進塁した。
⁽⁴⁾ ↵	走者が4番打者によりツーベース進塁した。
(9-4)	打者が右翼へ大きな飛球を打ち、捕球した右翼手が二塁手へ送球する間に走者が進塁した。
OB	審判員が野手に対して走塁妨害があったとコールし、妨害された走者を進塁させた。妨害した野手に失策が記録される。
2IF	審判員が捕手に対して打撃妨害があったとコールし、打者を一塁へ進塁させた。妨害した捕手に失策、打者は妨害出塁が記録される。
BK	審判員が投手に対してボークがあったとコールし、走者を進塁させた。
B	打者が四球で一塁へ進塁した。 ※ボールカウントのボールフォアも記入する。
DB	打者が死球で一塁へ進塁した。
W	走者が暴投を利用して進塁した。投手の失策とはせず、暴投の欄に投手の名を記入する。 ※先に走者が走っていた場合は盗塁とする。ただし、多く進塁した場合は、暴投も記録する。捕逸の時も同様とする。
P	走者が捕手の後逸を利用して進塁した。捕手の失策とはせず、捕逸の欄に捕手の名を記入する。
KW	打者が振り逃げ(暴投)により一塁へ進塁した。打者には三振を、投手には暴投を記録する。
KP	打者が振り逃げ(捕逸)により一塁へ進塁した。打者には三振を、捕手には捕逸を記録する。
S	走者が盗塁により進塁した。
5FC-4	打球を処理した三塁手が、一塁走者を二封しようとして二塁手に送球したがセーフとなった。プレーをしたチームの野選の欄にプレー内容を記入する。
5E	平凡なゴロの打球を処理しようとした三塁手が失策した。三塁手に失策が記録される。
⁴ ↵E	平凡な飛球を二塁手が落球した。二塁手に失策が記録される。
△ _{8E}	平凡な飛球を中堅手が落球したが、三塁走者が得点した。打者に犠打、中堅手に失策が記録される。
6E-L3	打球を処理した遊撃手が一塁へ送球したが、高投のため打者を一塁に生かした。遊撃手に失策が記録される。
4-3E	打球を処理した二塁手が一塁へ送球したが、一塁手が落球したため打者を一塁に生かした。一塁手に失策が記録される。

○こんな時は

・ホームランが出た時

(1) 地区予選・・・回収されたボールで、ホームランボールを作成する。

(2) 県大会や選手権大会

①まず、ホームランが出た時間を確認する。スコアシートの長打の欄⑮に氏名と時間を記入する。

②すぐに、記録責任者は、大会本部（春：土浦、夏：水戸、秋：ひたちなか）に、高校名、誰が、いつ、どのようなホームランを打ったかを報告し、大会第何号か確認する。

例) ○○高校の背番号3の○○○○君、11時23分、レフトスタンドにツーランホームラン

③回収されたボールで、ホームランボールを作成する。

ホームランボールの記入の仕方

第○回全国高等学校野球選手権茨城大会	← 大会名
ホームラン記念 大会第○号	
○○高校	氏名○○○○
2023. 9. 23	○○○球場

※対戦校やどのようなホームランなども記載してもいい。

チーム名表記について

- ※ スコアシートには下記の名称で表記する。(高校または高を記入しない)
- ※ 県大会や選手権大会では、基本的にスコアボードも同様とする。
- ※ 連合チームの場合は、申請されたチーム名とする。

県北地区

1	磯原郷英
2	高萩清松
3	日立北
4	明秀日立
5	日立一
6	日立工
7	科技日立
8	多賀
9	茨城キリスト
10	日立商
11	大子清流
12	小瀬
13	太田一
14	東海
15	佐和
16	勝田
17	茨城高専
18	勝田工
19	那珂湊
20	海洋
21	太田西山
22	ルネサンス

水戸地区

1	常北校
2	水戸一
3	水戸農
4	水戸工
5	水戸商
6	水戸啓明
7	水戸桜ノ牧
8	水戸葵陵
9	緑岡
10	茨城
11	水城
12	常磐大
13	大洗
14	茨城東
15	那珂
16	中央
17	笠間
18	鉾田一
19	鉾田二
20	玉造工
21	鹿島
22	清真学園
23	鹿島学園
24	神栖
25	波崎
26	波崎柳川
27	鹿島灘
28	ウェルネス

県南地区

1	石岡一
2	石岡商
3	東風
4	麻生
5	潮来
6	土浦一
7	土浦二
8	土浦三
9	土浦工
10	土浦湖北
11	土浦日大
12	霞ヶ浦
13	常総学院
14	つくば国際
15	取手一
16	取手二
17	取手松陽
18	江戸川学園
19	藤代
20	藤代紫水
21	竜ヶ崎一
22	竜ヶ崎南
23	江戸崎総合
24	東洋大牛久
25	牛久
26	牛久栄進

県西地区

1	岩瀬
2	岩瀬日大
3	真壁
4	下館一
5	下館工
6	明野
7	結城一
8	鬼怒商
9	下妻一
10	下妻二
11	八千代
12	つくば工科
13	つくば秀英
14	伊奈
15	石下紫峰
16	水海道一
17	水海道二
18	境
19	古河一
20	古河二
21	古河三
22	総和工
23	三和
24	守谷
25	坂東清風
26	つくばサイエンス